

第8次山口市高齢者保健福祉計画・
第7次山口市介護保険事業計画（概要）

健康福祉部 高齢福祉課
介護保険課

計画期間：2018年度（平成30年度）～2020年度（令和2年度）

第3章 計画の基本方針、基本目標と日常生活圏域

計画書 P21～

1 基本方針

高齢者が、家族や地域の「絆」に支えられ、
自分らしく、元気に、暮らし続けられるまち

- ・引き続き高齢者が安心して暮らし続けられるよう、高齢者保健福祉施策を持続的・継続的に推進していきます。
- ・地域共生社会の視点について、これまで取り組んできた地域包括ケアシステムの進化した形であることを踏まえ、前計画の基本理念を基本方針とした上で引き継ぎます。
- ・基本方針の実現に向けて、3つの基本目標を掲げ、6つの基本となる施策を展開しながら取り組みます。

2 基本目標と基本施策

（計画書 P22～）

基本目標1 いきいきと自分らしく暮らす

- ・基本施策1 介護予防の推進
- ・基本施策2 社会参加と生きがいの推進

基本目標2 住み慣れた地域で安心して生活する

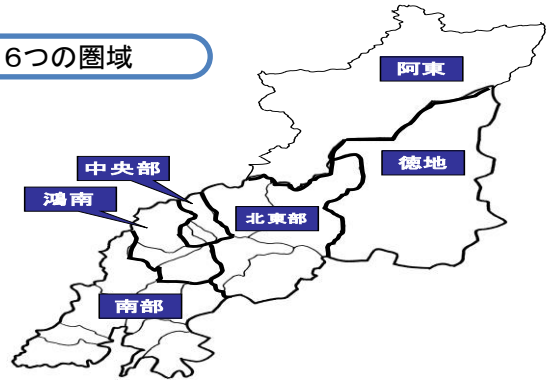
- ・基本施策3 地域包括ケアシステムの充実
- ・基本施策4 認知症対策の推進
- ・基本施策5 在宅生活支援の充実

基本目標3 介護サービスを受け安心して暮らす

- ・基本施策6 介護サービスの充実

3 日常生活圏域

（計画書 P25～）



（圏域の状況）H29.10.1現在		
北東部	高齢化率 26.9%	認定者数 2,285人
中央部	高齢化率 27.2%	認定者数 2,008人
鴻南	高齢化率 21.2%	認定者数 1,836人
南部	高齢化率 30.7%	認定者数 3,658人
徳地	高齢化率 49.6%	認定者数 712人
阿東	高齢化率 53.6%	認定者数 701人

計画のポイント

- 1 現行計画の期間終了に伴う、新たな3箇年計画
- 2 次の取組みを重点的に実施
 - （1）地域包括ケアシステムの深化・推進
（必要な支援を地域の中で包括的に提供、地域での自立した生活を支援）
 - （2）自立支援、介護予防・重度化防止の推進
 - （3）認知症施策の強化
（認知症の人だけでなく、家族・地域を含めた総合的な対策）
 - （4）介護保険の安定的な運営の確保と、収支バランスを考慮した整備・保険料の設

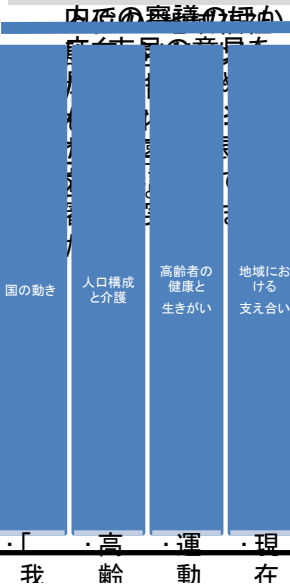
第1章 計画策定の考え方

（計画書 P1～）

策定の計画策定の考え方
高齢者に関する各種
施策の基本方針
及び具体的な取組
の考え方や目標
を定めるとともに、
地域包括ケアシ
ステムの構築や
介護予防の推進
等を図るための
施策の推進を図
るものとして作成
する。また、本
計画の策定にあ
たっては、関係
機関と連携し、
高齢者の生活
の質の向上を図
ることを目指す。

第2章 高齢者・介護を取り巻く現状と課題

（計画書 P3～）



第4章 施策を推進する事業計画

【基本方針】「の地域づくりを育む仕組みづくりの推進」「地域共生社会」の実現に向け、①地域課題の解決力の強化②地域丸ごとのつながりの強化、③

【基本目標】「高齢者が、家族や地域の絆に支えられ、安心して暮らす」

【基本施策】「高齢者が、家族や地域の絆に支えられ、安心して暮らす」

【取組み】「高齢者が、家族や地域の絆に支えられ、安心して暮らす」

【取組みの内容抜粋】「高齢者が、家族や地域の絆に支えられ、安心して暮らす」

【基本方針】	【基本目標】	【基本施策】	【取組み】	【取組みの内容抜粋】
1 いきいきと自分らしく暮らす	1	1 介護予防の推進	① 健康づくりの推進 ② 介護予防の推進 ③ 介護予防・生活支援サービス事業の推進	・市民が生活習慣病予防に取り組み、健康的な生活習慣を身に着けるための保健事業の実施 ・健康診査や検診の体制整備、健康診査結果に応じた健康管理や生活習慣改善の支援 ・高齢者自らの積極的な介護予防への取組みを推進 ・地域において、高齢者が参加あるいは主体となって活躍できる住民主体の通いの場の創出 ・要支援者等の生活機能の低下が見られる方を対象に、本人の有する能力や生活環境に応じた介護予防マネジメントを 踏まえた通所型サービス、訪問型サービス、その他の生活支援サービスを提供
		2 社会参加と生きがいづくりの推進	① 生きがい活動の推進 ② 社会活動、ボランティア活動への参加促進	・高齢者が趣味や生涯学習を続け、いきいきと暮らせるように、集まる場所の適切な管理運営や活動の支援を実施 ・地域でさまざまな分野の担い手として期待されるボランティア活動に多くの高齢者が参加できる仕組みづくりや活動の支援
		3 地域包括ケアシステムの充実	① 地域支え合いの推進 ② 地域包括支援センターの体制整備 ③ 在宅医療と介護の連携体制の充実	・高齢者の社会参加等を促し、地域住民が共に支え合う地域づくりを推進 ・生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の身近な地域に多様なサービスを創出 ・高齢者からの相談対応や自立支援に向けたケアマネジメントの実施 ・地域包括ケアシステムの中核機関として地域の課題を把握・共有し課題解決を図れる体制づくり ・医師、歯科医師、薬剤師、看護師、リハビリ専門職、介護関係者等の多職種が連携し、退院支援、在宅における療養支援、急変時の対応、看取りまで切れ目のない医療と介護サービスを提供
2 住み慣れた地域で安心して生活する	2	4 認知症対策の推進	① 認知症への早期対応・早期診断 ② 認知症高齢者・家族への支援強化	・認知症の普及啓発と相談体制の充実のために、「認知症地域支援推進員」を配置 ・専門職による「認知症初期集中支援チーム」を設置し、認知症の人や家族を包括的に支援 ・地域へ認知症の理解を深めるための普及啓発及び認知症の人や家族の状況に応じた相談支援の強化、家族会等の運営支援
		5 在宅生活支援の充実	① 生活支援サービスの充実 ② 権利擁護の推進 ③ 地域のつながりの充実 ④ 住まい対策の推進 ⑤ 安心な暮らしの総合推進	・高齢者一人ひとりの状態に合わせた生活支援サービスの提供や日常生活における外出を支援 ・成年後見制度の普及啓発や高齢者の権利や財産を守るための申立手続き、市長申立ての活用 ・地域包括支援センターと関係機関が連携し、高齢者虐待の早期発見・早期対応を実施 ・地域住民による日ごろからの見守り体制の維持や緊急通報システムの設置など、地域ぐるみでの見守りを支援 ・高齢者が安心して生活できる居住環境の提供や良質な住宅の情報提供などによる住居の確保を支援 ・就労や防災、交通安全や消費生活など、社会の中における高齢者の様々な問題に担当部署と連携して推進
3 介護サービスを受け安心して暮らす	3	6 介護サービスの充実	① 適切な認定と給付 ② サービス提供体制の整備 ③ 介護保険制度の安定した運営	・介護保険被保険者資格の管理、要介護認定調査、審査の実施と給付の適正化、制度の普及啓発 ・介護サービスの基盤となる介護サービス提供事業所の整備と、介護人材の確保支援 ・介護保険制度の安定した運営 【第七次山口市介護保険事業計画における介護サービス量(費)の見込みと保険料の設定】

通いの場(いきいき百歳体操・元氣いきいきひろば)
(2016:59ヶ所→2020:195ヶ所)

地域型地域包括支援センターへの生活支援コーディネーター(第2層)の配置
(2016:0人→2019までに5人)

地域型地域包括支援センターへの認知症地域支援推進員の

相談延べ件数
(2016:240件/年→2020:500件/年)

認知症カフェの開設(2016:5ヶ所→2020:16ヶ所)